富山県民生涯学習カレッジ連携講座

富山大学オープン・クラス
受講生募集要項

富山大学では、「オープン・クラス」と称して、
学生のための通常の授業を地域の皆様に公開し、
広く学びの場を提供しています。
ぜひ本学の学生・教職員と一緒に
キャンパスライフをお楽しみください。

2019
前学期



UNIVERSITY OF TOYAMA

2019年度前学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス 高岡キャンパス		杉谷キャンパス
	クォーター制※	セメスター制※	セメスター制※
授　　業	4月11日(木)～6月6日(木) 6月14日(金)～8月2日(金) ＊一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。	4月11日(木)～8月2日(金) ＊一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。	
補　　講	6月7日(金)～6月13日(木) 8月5日(月)～8月9日(金) （授業＋補講）	8月5日(月)～8月9日(金)	8月5日(月)～8月9日(金) 9月2日(月)～9月30日(月)
	＊科目によって異なる場合があります。担当教員の指示に従ってください。		
注　　意	*5月9日(木)は月曜日の授業を行います。 *7月12日(金)は月曜日の授業を行います。		

※　セメスター制　　２学期制（前期・後期とし、各期終了後、補講、試験を行う。）
※　クォーター制　　４学期制（期間を４つに分け、各期間の間に授業・補講、試験を行う。）

授　業　時　間

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	８：４５ ～ １０：１５	１０：３０ ～ １２：００	１３：００ ～ １４：３０	１４：４５ ～ １６：１５	１６：３０ ～ １８：００	１８：１０ ～ １９：４０	１９：５０ ～ ２１：２０

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、大学院、各学部及び教養教育（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をさらに深めようとするものです。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生（注１）として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注１）「オープン・クラス」の受講生には単位認定を行いませんので、予めご了承ください。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

富山大学のオープン・クラスについて

五福キャンパス

Ⅰ　実施形態…… 4
Ⅱ　受講手続…… 5
Ⅲ　受講に際して…… 6
Ⅳ　その他…… 7
オープン・クラス授業科目一覧
〇教養教育（五福）…… 8
〇専門科目
・人文学部 …… 9
・人間発達科学部 ……12
・経済学部 ……14
・理学部 ……16
・工学部 ……19
・都市デザイン学部 ……22
〇大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ））
・人間発達科学研究科……23
・経済学研究科 ……24
・理工学教育部（理学領域）……25
・理工学教育部（工学領域）……26

高岡キャンパス

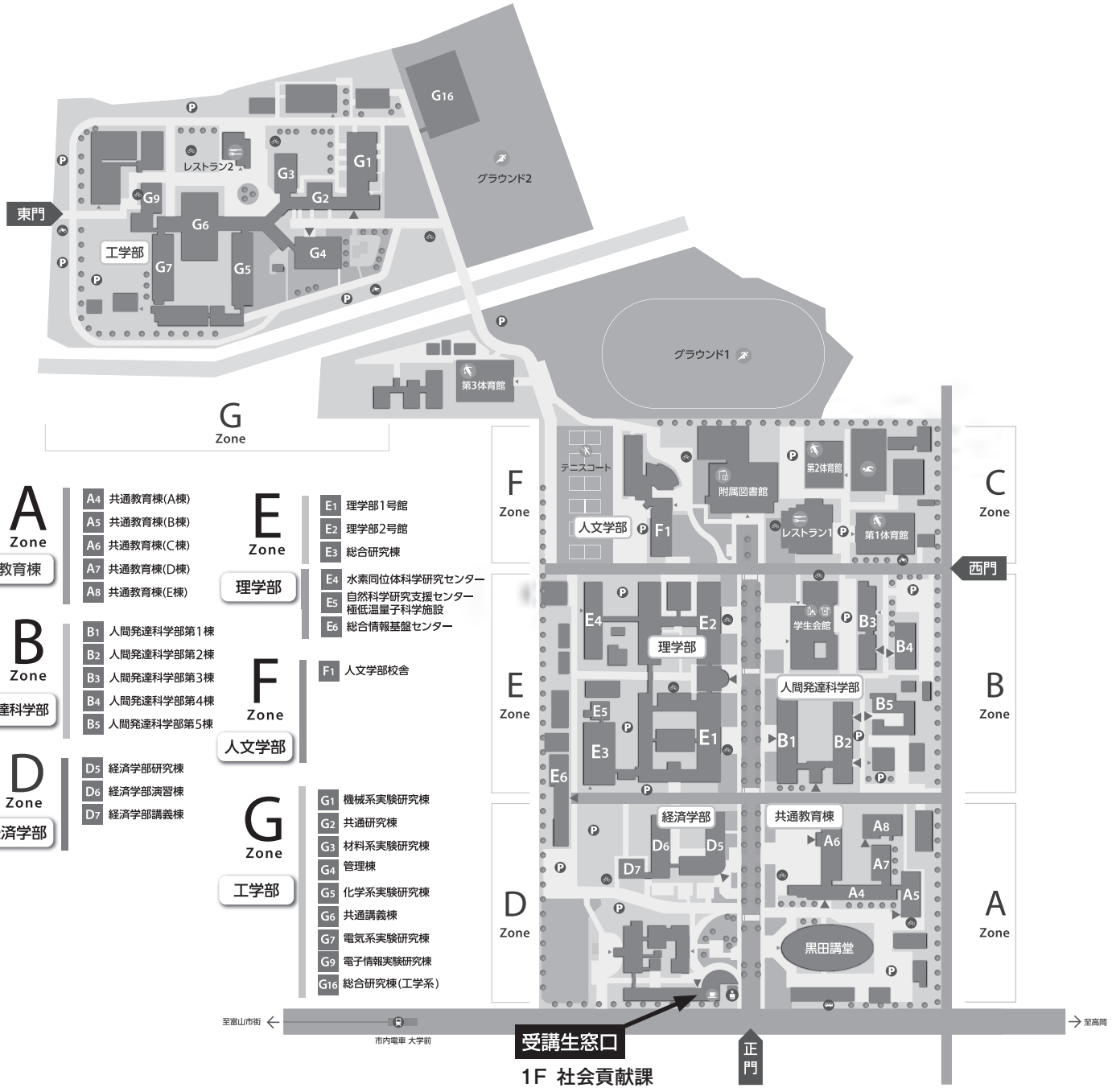
Ⅰ　実施形態……30
Ⅱ　受講手続……31
Ⅲ　受講に際して……32
Ⅳ　その他……33
オープン・クラス授業科目一覧
〇専門科目
・芸術文化学部 ……34

杉谷キャンパス

Ⅰ　実施形態……36
Ⅱ　受講手続……37
Ⅲ　受講に際して……38
Ⅳ　その他……39
オープン・クラス授業科目一覧
〇専門科目
・薬学部 ……40
〇大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ））
・医学薬学教育部（医学領域）……40

受講希望調書 ……41

五福キャンパス



<五福キャンパス受講生窓口>

富山大学　研究振興部　社会貢献課

〒 930-8555　富山市五福 3190

TEL　076－445－6956　FAX　076－445－6033

月曜日から金曜日の 8：30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P 8 ～ P27 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度の目安

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。五福キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

受講手続や受講料は、学部等の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン･クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**2019 年 4 月 11 日（木）～ 8 月 2 日（金）**

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「2019 年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承ください。また、学期末の試験等は課しません。

全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**2019 年３月４日（月）～３月 15 日（金）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出してください。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」に必要事項を記入のうえ、下記五福キャンパス受講生窓口に持参、あるいは郵送、FAX、E メールのいずれかでお申し込みください。持参・郵送・FAX・E メールともに、受付期間最終日必着とします。

ただし、E メールでお申し込みされる場合は、①郵便番号・住所、②氏名 (ﾌﾘｶﾞﾅ)、③電話番号、④性別、⑤年齢、⑥学部名等、⑦番号・授業科目、⑧担当教員、⑨授業曜日・時限、⑩授業でのパソコン使用の有無を記入のうえ、必ずメールの題名 (Subject) に「オープン・クラス（授業科目名）受講希望」と書いて送信してください。添付ファイルでのお申し込みはご遠慮ください。

富山大学　研究振興部　社会貢献課
〒 930-8555　富山市五福 3190
TEL　076 － 445 － 6956　FAX　076 － 445 － 6033
Eメール　lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp
月曜日から金曜日の８:30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意ください。

（受講の試聴期間）

4　**2019 年４月 11 日（木）～４月 24 日 (水)**

受講生が授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。試聴期間中に受講科目を追加・変更することはできません。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意ください。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円 （税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（一部、受講料が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となりますのでシラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いいたします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する場合がありますのでご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

(受講生の呼び出し等)

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は携帯電話の電源をお切りください。

(図書館の利用)

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

(福利厚生施設の利用)

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

(損害賠償)

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

(保険制度)

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意ください。加入手続きは、五福キャンパス受講生窓口で行ってください。

(通学方法)

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に施錠した上で停めてください。これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○	教養教育	
	学務課　教養教育支援室	電話 076-445-6031
○	人文学部	
	人社系学務課人文学部担当	電話 076-445-6138
○	人間発達科学部、人間発達科学研究科	
	人社系学務課人間発達科学部担当	電話 076-445-6258
○	経済学部、経済学研究科	
	人社系学務課経済学部担当	電話 076-445-6409
○	理学部、理工学教育部（理学領域）	
	理工系学務課理学部担当	電話 076-445-6547
○	工学部、理工学教育部（工学領域）	
	理工系学務課工学部担当	電話 076-445-6701
○	都市デザイン学部	
	理工系学務課都市デザイン学部担当	電話 076-445-6698

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部等の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、教員への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	解析学Ａ	笹　野　一　洋	月・5 水・5	共 A21	若干名	A	週に２回の講義です。 13,300 円
2	基礎物理学Ａ	喜久田　寿　郎	月・4	共 D11	若干名	A	専門科目と同時開講科目です。
3	経済生活と法	立　石　孝　夫	火・3	共 C12	若干名	A	
4	市民生活と法	森　嶋　秀　紀	水・2	共 D12	若干名	A	平成 31 年度版の六法（デイリー六法など比較的小さいもので可）を必ず持参してください。
5	市民生活と法	福　井　　修	火・1	共 C11	若干名	A	
6	生活の科学	西　舘　有　沙 秋　月　有　紀	月・3	共 D12	若干名	A	
7	西洋の歴史と社会	徳　橋　　曜	火・4	共 C13	若干名	A	
8	線形代数ＩＢ	本　田　和　博	火・4	共 D21	若干名	A	専門科目と同時開講科目です。
9	線形代数ＩＣ	西　村　克　彦	金・2	工学 11	若干名	A	専門科目と同時開講科目です。
10	人間と倫理	田　畑　真　美	火・5	共 C22	若干名	B	
11	美術	鼓　　みどり	火・2	共 D21	若干名	A	Moodle を使いますが、オープン・クラス受講生の方には資料配付し、回答も紙でお願いしますので、アカウントは不要です。
12	微分積分ＩＡ	川　原　茂　敬 伊野部　智　由	木・3	工学 35	若干名	A	専門科目と同時開講科目です。
13	微分積分ＩＡ	菅　野　　憲	木・4	工学 36	若干名	A	パソコン使用 （Moodle 使用） 専門科目と同時開講科目です。
14	物理の世界	前　澤　宏　一	月・1	共 C13	若干名	A	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部等名：人文学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	西洋思想史	永　井　龍　男	月・3	未定	5	B	
2	西洋古典語	永　井　龍　男	木・5	未定	3	B	
3	哲学演習	永　井　龍　男	金・4	未定	2	B	
4	西洋思想史	池　田　真　治	金・3	未定	若干名	B	
5	倫理思想	澤　田　哲　生 田　畑　真　美	火・3	未定	3	B	
6	東洋思想史	田　畑　真　美 末　岡　　宏 鈴　木　信　昭	木・3	未定	3	B	国際文化特殊講義と同時開講です。
7	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・4	未定	4	C	
8	人間学特殊講義	澤　田　哲　生	木・2	未定	3	B	
9	史学概論	鈴　木　景　二 澤　田　　稔 入　江　幸　二	月・2	未定	3	B	
10	日本史特殊講義	鈴　木　景　二	月・3	未定	3	B	
11	日本史史料講読	鈴　木　景　二	月・5	未定	3	B	
12	日本史概説Ⅱ	熊　谷　隆　之	金・2	未定	5	B	
13	古文書学実習	熊　谷　隆　之	木・4	未定	5	B	
14	東洋史概説Ⅰ	徳　永　洋　介	火・3	未定	若干名	B	
15	西洋史概説Ⅰ	入　江　幸　二	月・1	未定	5	A	
16	西洋史特殊講義	南　　祐　三	月・3	未定	5	B	
17	考古学概論	髙　橋　浩　二	火・1	未定	2	B	
18	外国語演習	末　岡　　宏	木・2	未定	5	B	
19	中国文化講読	末　岡　　宏	木・5	未定	5	C	
20	ロシア文化特殊講義	青　木　恭　子	火・1	未定	若干名	B	
21	心理学概論Ⅱ	喜　田　裕　子 黒　川　光　流 坪　見　博　之	金・2	未定	5	A	
22	心理学特殊講義	黒　川　光　流	火・4	未定	3	B	
23	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・1	未定	2	B	
24	人文地理学実習１	鈴　木　晃志郎	月・1、2	未定	3	C	パソコン使用 （端末室の授業） 13,300 円
25	社会文化講読	藤　本　　武	火・3	未定	3	B	

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
26	音声学Ⅰ	呉　人　恵	火・3	未定	3	B	
27	言語学特殊講義D	樋　野　幸　男	木・4	未定	5	B	
28	言語学概論Ⅱ	安　藤　智　子	火・4	未定	3	B	
29	朝鮮言語文化特殊講義	和　田　とも美	月・2	未定	3	C	
30	朝鮮語コミュニケーション（会話）	宋　　有　宰	火・3	未定	5	C	
31	朝鮮語コミュニケーション（会話）	宋　　有　宰	木・1	未定	3	B	
32	中国言語文化演習	大　野　圭　介	火・4	未定	若干名	B	現代中国語を最低１年間学習済みであることを前提に授業を行う。
33	中国言語文化講読	大　野　圭　介	水・2	未定	若干名	B	現代中国語を最低１年間学習済みであることを前提に授業を行う。
34	英語史	奥　村　　譲	金・2	未定	3	B	
35	英米言語文化講読Ⅰ	大工原　ちなみ	水・1	未定	3	B	
36	英米言語文化講読Ⅱ	大工原　ちなみ	水・2	未定	3	C	
37	ドイツ文学史	宮　内　伸　子	水・1	未定	3	B	
38	ドイツ言語文化講読Ⅱ	宮　内　伸　子	木・3	未定	2	C	
39	ドイツ言語文化演習Ⅰ	黒　田　　廉	月・3	未定	3	B	事前に面接を行う
40	ドイツ語学概論	阿　部　美　規	月・2	未定	3	B	事前に面接を行う
41	ドイツ言語文化講読Ⅰ	阿　部　美　規	水・2	未定	3	B	事前に面接を行う
42	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（1）	ヴォルフガング　ツォウベク	火・1	未定	2	B	
43	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（1）	ヴォルフガング　ツォウベク	火・2	未定	2	C	
44	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・2	未定	2	B	
45	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・3	未定	2	C	
46	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・3	未定	2	B	
47	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・2	未定	2	C	
48	フランス文化論	中　島　淑　恵	水・2	未定	3	B	
49	ロシア言語文化演習Ⅱ	武　田　昭　文	火・4	未定	3	C	
50	ロシア言語文化講読Ⅰ	武　田　昭　文	火・3	未定	3	B	
51	ロシア文学史	武　田　昭　文	金・2	未定	5	C	
52	ロシア言語文化特殊講義	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・4	未定	5	C	
53	ロシア文化論	カザケーヴィチ　マルガリータ	木・4	未定	5	C	

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
54	実践ロシア語演習Ⅰ	カザケーヴィチ　マルガリータ	木・3	未定	3	B	
55	実践ロシア語演習Ⅱ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・2	未定	3	C	
56	実践ロシア語演習Ⅲ	カザケーヴィチ　マルガリータ	木・2	未定	3	C	
57	ロシア語学概論	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・3	未定	3	B	

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	知覚心理学	佐　藤　　徳	火・3	人間 117	3	B	
2	心理学実験法	佐　藤　　徳	木・3	人間 142	3	B	
3	心理統計学	小　川　　亮	金・3	総合情報基盤センター 3F	3	B	
4	児童心理学	姜　　信　善	火・5	人間 142	3	B	
5	臨床心理学	石　津　憲一郎	火・2	人間実践センター	3	B	
6	発達臨床心理学	近　藤　龍　彰	水・2	人間 116	3	B	パソコン使用 （Moodle 使用）
7	社会心理学	佐　藤　　徳	木・4	人間 142	3	B	
8	学習指導	長谷川　春　生	木・1	人間 111	5	A	
9	保育の心理学Ⅰ	小　林　　真	月・3	人間 113	3	A	
10	保育内容（人間関係）	小　林　　真	月・1	人間 211	5	B	
11	保育内容（言葉）	若　山　育　代	水・2	人間 112	3	A	
12	社会福祉概論Ⅱ	志　賀　文　哉	木・1	人間 117	10	B	
13	心理学	小　林　　真	火・3	人間 111	3	A	
14	公的扶助論	志　賀　文　哉	月・4	人間 113	10	B	
15	臨床発達心理学	小　林　　真	火・5	人間 111	3	B	
16	知的障害児の心理Ⅰ	宮　　一　志	木・4	人間 112	10	B	
17	肢体不自由児の心理・生理・病理	宮　　一　志	火・1	人間 114	10	B	
18	社会的養護	西　館　有　沙	火・4	人間 117	5	B	
19	スポーツ文化論	大　川　信　行	月・2	人間 331	3	B	
20	バイオメカニクス	堀　田　朋　基	木・4	人間 311	3	B	
21	スポーツ医学	布　村　忠　之	木・5	人間 331	5	B	
22	身体コミュニケーション	布　村　忠　之	木・3	人間 311	3	B	
23	スポーツマネジメント	神　野　賢　治	月・4	人間 311	3	B	
24	メンタルマネジメント	福　島　洋　樹	月・2	人間 311	3	B	
25	救急法	布　村　忠　之	火・2	人間 311	5	A	
26	環境科学入門	片　岡　　弘 林　　衛	木・3	人間 341	5	A	
27	環境とエネルギー	成　行　泰　裕	木・2	人間 114	3	C	
28	科学技術社会論	林　　衛	火・5	人間端末室	5	A	パソコン使用 （端末室の授業、Moodle 使用）

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	地球表層変動学	河　村　　愛	月・4	人間 221	5	A	
30	環境歴史学	徳　橋　　曜	金・2	人間 142	3	B	
31	平和学	池　田　丈　佑	金・4	人間 331	5	B	パソコン使用 （Moodle 使用）
32	物性化学概論	片　岡　　弘	火・3	人間 112	5	B	
33	化学計測学	片　岡　　弘	月・3	人間 221	3	B	
34	環境コミュニケーション論 （教材としての公害・環境問題）	林　　衛	火・6	人間 2308	3	B	パソコン使用 （Moodle 使用）
35	住環境論	秋　月　有　紀	水・2	人間 211	3	B	
36	衣環境論	孫　　珠　熙	火・3	人間 211	3	A	
37	栄養学	藤　本　孝　子	木・1	人間 112	3	B	
38	国際政治学	池　田　丈　佑	木・2	人間 113	3	B	パソコン使用 （Moodle 使用）
39	世界環境地理学	山　根　　拓	月・3	人間 141	5	B	
40	人間社会の地理学	山　根　　拓	木・5	人間 111	5	B	
41	日本社会史概論	中　村　只　吾	木・3	人間 141	5	B	
42	世界システム概論	徳　橋　　曜	金・4	人間 112	3	B	
43	ヨーロッパ地域史論	徳　橋　　曜	金・3	人間 112	3	B	
44	ネットワーク社会史論	徳　橋　　曜	金・1	人間 113	3	B	
45	ネットワークリテラシー	黒　田　　卓	木・3	人間 331	3	A	
46	情報代数学	石　川　秀　明	月・2	人間 332	3	B	
47	メディア史	鼓　　みどり	木・2	総合情報基盤 センター 2F	3	A	パソコン使用 （端末室の授業、Moodle 使用）

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：経済学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	ミクロ経済学Ⅰ	大　坂　　洋	月・6 月・7	未定	3	B	13,300円
2	地域経済論	小柳津　英　知	水・6 水・7	未定	5	B	13,300円
3	現代経済入門	唐　渡　広　志	木・3	未定	3	A	
4	統計学	唐　渡　広　志	火・6 火・7	未定	3	B	13,300円
5	開発経済学	金　　奉　吉	月・3 水・1	未定	若干名	B	13,300円
6	財政学	小　寺　　剛	火・3 木・1	未定	3	B	13,300円
7	現代経済入門	小　寺　　剛	木・3	未定	3	A	
8	農業政策	酒　井　富　夫	金・6 金・7	未定	5	B	13,300円
9	特殊講義　質的調査法	高　山　龍太郎	火・4	未定	5	B	
10	特殊講義　ロシア経済論	堀　江　典　生	火・2 金・2	未定	10	B	13,300円
11	金融論Ⅰ	本　間　哲　志	月・2 木・2	未定	5	C	13,300円
12	日本産業論	松　井　隆　幸	月・1 木・3	未定	10	B	13,300円
13	特殊講義　環境政策論	山　本　雅　資	水・2 金・1	未定	3	C	13,300円
14	マクロ経済学Ⅰ	若　林　丈　靖	火・1 金・3	未定	10	B	13,300円
15	貿易論	岸　本　壽　生	月・6 月・7	未定	5	B	13,300円
16	経営数学	古　賀　さゆり	月・2 木・2	未定	若干名	B	13,300円
17	消費者行動論	坂　田　博　美	木・6 木・7	未定	3	B	13,300円
18	経営学と経済学で出る数学	白　石　俊　輔	火・4	未定	3	B	
19	特殊講義　経営学の現場： 地域企業の経営者から学ぶ	馬　　駿	水・5	未定	5	A	
20	経営学入門	森　岡　　裕	金・6 金・7	未定	3	A	13,300円
21	管理会計論	森　口　毅　彦	火・2 金・2	未定	3	B	13,300円
22	基礎数学Ａ	横　山　一　憲	木・2	未定	3	A	
23	特殊講義　国際私法	岩　本　　学	火・4	未定	3	C	
24	法学入門Ⅰ	岩　本　　学	木・7	未定	3	A	
25	入門法学ⅠＡ	木　戸　　茜	金・4	未定	若干名	A	
26	保険・海商法	小　池　未　来	火・3 木・1	未定	5	B	13,300円
27	財産法Ⅰ	橋　口　賢　一	木・6 木・7	未定	5	B	13,300円

学部等名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
28	商法総則・商行為法	増　田　友　樹	月・1 木・3	未定	3	C	13,300円
29	入門法学ＩＢ	森　嶋　秀　紀	金・4	未定	5	C	
30	刑事法	八　百　章　嘉	金・6 金・7	未定	5	B	13,300円

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：理学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	備考
1	解析学A	上田肇一	木・4	理A239	若干名	C	(注1)
2	線形代数学A	川部達哉	金・3	理A239	若干名	C	(注1)
3	微分積分学A	阿部幸隆	月・5	理A239	若干名	C	(注1)
4	解析学Ⅰ	上田肇一	火・2 木・2	理A238	若干名	C	(注1) 前半（～6/13）開講
5	解析学Ⅱ	出口英生	火・2 木・2	理A238	若干名	C	(注1) 後半（6/18～）開講
6	線形代数学Ⅰ	山根宏之	火・1 金・4	理A238	若干名	C	(注1) 前半（～6/11）開講
7	線形代数学Ⅱ	山根宏之	火・1 金・4	理A238	若干名	C	(注1) 後（6/14～）開講
8	位相空間論Ⅰ	菊池万里	金・5	共通棟（未定）	若干名	C	(注1)
9	プログラミングⅠ	木村巌	水・5	総合情報基盤センター4F	若干名	C	(注1) パソコン使用（端末室の授業、Moodle使用）
10	代数学Ⅱ	木村巌	水・2	理A424	若干名	C	(注1) パソコン使用（Moodle使用）
11	幾何学Ⅰ	永井節夫	木・3	理A337	若干名	C	(注1)
12	位相空間論Ⅱ	永井節夫	火・4	理A337	若干名	C	(注1)
13	複素解析学Ⅱ	藤田景子	金・3	理A424	若干名	C	(注1)
14	実解析学Ⅱ	菊池万里	木・4	理A337	若干名	C	(注1)
15	微分方程式論Ⅱ	藤田安啓	月・4	理A239	若干名	C	(注1)
16	解析学特論B	藤田安啓	木・2	理A337	若干名	C	(注1)
17	情報数理特論B	幸山直人	火・2	理C104	若干名	C	(注1)
18	物理学概論Ⅰ	池本弘之	木・2	共通棟（未定）	5	A	
19	物理数学序論	畑田圭介	金・5	理A239	5	A	
20	電磁気学序論	榎本勝成	月・2	理A238	若干名	B	
21	物理数学B	栗本猛	木・3	理A239	5	C	
22	力学A	桑井智彦	月・4 水・1	理A238	2	B	前半（～6/12）開講
23	力学B	桑井智彦	月・4 水・1	理A238	2	B	後半（6/17～）開講，力学Aの内容を習得していること
24	量子力学A	栗本猛	月・3 水・2	理A337	5	C	前半（～6/12）開講
25	量子力学B	栗本猛	月・3 水・2	理A337	5	C	後半（6/17～）開講，量子力学Aの内容を習得していること
26	物性物理学A	池本弘之	木・4	理A238	若干名	B	
27	光学	森脇喜紀	金・2	理C104	5	B	

学部等名：理学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
28	核・素粒子物理学Ｂ	栗　本　　猛 柿　崎　　充	火・２	理Ｃ２０４	５	Ｃ	
29	化学概論Ⅰ	大　澤　　力	金・２	共通棟（未定）	若干名	Ａ	
30	化学概論Ⅰ	鈴　木　　炎	金・２	共通棟（未定）	若干名	Ａ	
31	基礎物理化学	柘　植　清　志	木・１	理Ａ３３７	５	Ａ	
32	有機化学Ⅰ	宮　澤　眞　宏	金・５	理Ａ４２４	５	Ａ	パソコン使用 （Moodle 使用）
33	化学熱力学Ⅱ	鈴　木　　炎	月・２	理Ａ３３７	５	Ｂ	
34	量子化学Ⅱ	野　崎　浩　一	水・１	理Ａ３３６	５	Ｂ	
35	有機化学Ⅲ	林　　直　人	水・２	理Ａ３３６	５	Ｂ	
36	有機化学Ⅳ	井　川　善　也	木・２	理Ａ４２５	５	Ｂ	パソコン使用 （Moodle 使用）
37	無機化学Ⅰ	柘　植　清　志	金・２	理Ａ３３７	５名程度	Ａ	
38	無機化学Ⅱ	大　津　英　揮	火・２	理Ａ２３９	若干名	Ｂ	
39	触媒化学	大　澤　　力	火・１	理Ａ２３９	若干名	Ｂ	
40	分子物性学	野　崎　浩　一	木・２	理Ｃ１０５	５	Ｂ	
41	電気化学	阿　部　孝　之	水・２	理Ｃ１０５	若干名	Ｂ	
42	生物化学Ⅱ	井　川　善　也	月・１	理Ａ４２５	０	０	
43	高分子化学	吉　野　惇　郎	金・２	理Ｃ２０３	５	Ｂ	6/14（金）～７回開講、 7,300 円
44	基礎植物形態学	唐　原　一　郎	月・１	理Ａ２３８	５	Ａ	
45	基礎系統学	前　川　清　人	水・２	理Ａ２３９	５	Ａ	
46	基礎生態学	山　崎　裕　治	水・１	理Ａ２３９	５	Ａ	
47	分子生物学	若　杉　達　也	水・２	理Ｃ２０３	５	Ｃ	
48	進化生態学	山　崎　裕　治	火・１	理Ｃ１０５	５	Ｂ	
49	地球科学概論Ⅰ	石　崎　泰　男 安　永　数　明 川　崎　一　雄	金・１	共通棟（未定）	若干名	Ｂ	
50	固体地球磁気学	川　崎　一　雄	木・３	理Ｃ２０３	若干名	Ｃ	
51	雪氷物理学	島　田　　亙	木・４	理Ｃ２０３	若干名	Ｃ	
52	列島地質	大　藤　　茂	金・２	理Ａ３３６	若干名	Ｃ	（注 1）
53	資源環境科学	小　室　光　世	月・３	理Ａ３３６	若干名	Ｃ	
54	環境基礎生物学Ｂ	田　中　大　祐	月・２	理Ｃ２０３	若干名	Ｂ	
55	環境化学	丸　茂　克　美	水・２	理Ａ４２５	若干名	Ｂ	

学部等名：理学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
56	水環境化学	波　多　宣　子	火・１	理Ａ４２４	若干名	B	関数電卓を用意すること
57	環境物理学	青　木　一　真 島　田　　亙	月・３	理Ｃ２０３	若干名	B	
58	環境微生物学	田　中　大　祐	木・３	理Ｃ２０５	若干名	C	
59	環境植物生理学	蒲　池　浩　之	火・２	理Ｃ２０５	若干名	B	
60	海洋科学	張　　勁	木・２	理Ｃ２０５	若干名	B	
61	地球化学	堀　川　恵　司 張　　勁 丸　茂　克　美	金・１	理Ａ４２４	若干名	B	
62	環境保全化学	倉　光　英　樹	水・２	理Ｃ１０４	若干名	B	
63	環境同位体学	堀　川　恵　司	木・１	理Ｃ２０５	若干名	C	パソコン使用 （Moodle 使用）

（注１）当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を取得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	基礎物理学（A）	喜久田　寿　郎	月・4	共D 11	5	A	
2	基礎生物学（A）	迫　野　昌　文	火・3	共D 11	5	A	
3	微分積分Ⅰ（A）	金　　主　賢	金・1	工36	5	A	
4	線形代数Ⅰ（B）	本　田　和　博	火・4	共D 21	5	A	
5	電子物性工学Ⅰ	森　　雅　之	月・1	工28	若干名	B	
6	電気数学２	藤　井　雅　文	月・3	工27	5	B	
7	電気エネルギー工学１	田　中　和　幸	月・2	工28	5	B	
8	アナログ電子回路１	中　島　一　樹	火・1	工27	3	B	
9	電磁波工学	藤　井　雅　文	火・1	工28	5	B	
10	電気電子設計	大　路　貴　久	火・2	工21	3	B	
11	電気回路演習２	荏　戸　立　夫	火・3	工23	5	B	
12	半導体デバイス２	岡　田　裕　之	月・3	工28	5	C	
13	半導体デバイス演習	岡　田　裕　之	月・4	工28	5	B	
14	通信方式	安　藤　彰　男	水・1	工35	5	B	
15	計算機工学	鈴　木　正　康	水・2	工34	5	B	
16	電気機器工学２	大　路　貴　久	水・2	工35	5	B	
17	電気回路基礎	小　川　晃　一	木・2	工26	5	A	
18	電磁気学２	大　橋　隼　人	金・1	工27	5	B	
19	高電圧プラズマ工学	伊　藤　弘　昭	金・1	工28	5	B	
20	微分積分Ⅱ	喜久田　寿　郎	金・2	工36	5	A	
21	電磁気学演習２	伊　藤　弘　昭	金・2	工22	5	B	
22	センサ工学	鈴　木　正　康	金・2	工28	5	B	
23	微分積分Ⅰ（A）	角　畠　　浩	木・1	工27	5	A	
24	データサイエンスⅠ	村　山　立　人	木・5	工27	5	A	
25	画像処理工学	堀　田　裕　弘	月・2	エ・クリエーション スペース	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
26	生体情報処理	高　松　　衛	木・3	工28	5	B	
27	計算機アーキテクチャ	唐　　政	木・5	工26	5	B	
28	音情報学	廣　林　茂　樹	金・2	工27	10	B	
29	人工知能	参　沢　匡　将	金・4	工25	5	B	
30	離散数学	菊　島　浩　二	火・4	工26	5	A	
31	基礎物理学（A）	保　田　俊　行	月・4	共D 12	5	A	

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
32	微分積分Ⅰ（B）	瀬　田　　剛	木・4	工34	5	A	
33	計測工学	寺　林　賢　司	月・2	工25	5	B	
34	精密測定学	笹　木　　亮	火・1	工25	若干名	B	
35	塑性工学	笠　場　孝　一	火・2	工25	5	B	
36	応用熱力学	手　崎　　衆	火・3	工25	5	B	
37	要素設計学第1	小　熊　規　泰	水・1	工36	5	B	
38	機械材料工学	會　田　哲　夫	木・1	工25	5	B	
39	生産加工学	船　塚　達　也	木・2	工35	5	A	
40	流体機械	渡　邊　大　輔	月・1	工11	5	C	
41	機械力学	木　村　弘　之	木・4	工35	5	B	
42	メカトロニクス	神　代　　充	金・3	工26	5	B	
43	機構学	関　本　昌　紘	金・4	工26	5	B	
44	プログラミング基礎／機械A	ゾロツキヒナ	水・4	総合情報基盤 センター端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
45	プログラミング基礎／機械B	ゾロツキヒナ	木・3	総合情報基盤 センター端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
46	基礎生物学（B）	磯　部　正　治	火・3	共D 12	5	A	
47	微分積分Ⅰ（A）	川　原　茂　敬 伊野部　智　由	木・3	工34	5	A	
48	基礎化学（E）	佐　山　三千雄	金・3	工34	5	A	
49	応用数学	黒　岡　武　俊	月・2	工22	5	B	
50	薬理学Ⅱ	髙　崎　一　朗	月・3	工24	5	C	
51	生化学Ⅱ	佐　山　三千雄	月・3	工22	5～10	B	
52	生体医工学Ⅰ	中　村　真　人	月・4	工24	10	B	
53	無機化学Ⅱ	篠　原　寛　明	火・1	工22	若干名	B	
54	生物物理学	川　原　茂　敬	火・1	工31	5	C	
55	基礎電磁気学	川　原　茂　敬	水・1	工25	5	A	
56	細胞代謝学Ⅱ	佐　山　三千雄	水・1	工21	5～10	B	
57	遺伝子工学	髙　崎　一　朗	水・2	工25	5	B	
58	有機化学Ⅱ	豊　岡　尚　樹	木・1	工22	5	B	
59	生命物理化学Ⅱ	伊野部　智　由	木・2	工22	5	A	
60	細胞工学	篠　原　寛　明	金・2	工31	5	B	
61	バイオインダストリー	星　野　一　宏	金・3	工31	5	A	

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	備考
62	基礎物理学（B）	源　明　誠	月・4	共A 31	5	A	
63	線形代数Ⅰ（A）	石　山　達　也	木・3	工36	5	A	
64	微分積分Ⅰ（A）	菅　野　憲	木・4	工36	5	A	
65	分子構造解析	遠　田　浩　司	火・2	工23	5	B	
66	無機分子工学	會　澤　宣　一	火・5	工23	5	B	
67	環境保全化学	加賀谷　重　浩	水・2	工32	5	B	
68	有機化学Ⅲ	阿　部　仁	木・1	工23	5	B	
69	無機化学	會　澤　宣　一	木・2	工36	10	A	
70	生化学Ⅰ	中　路　正	木・2	工23	5	A	
71	無機化学演習	宮　崎　章	金・3	工32	5	B	パソコン使用（Moodle 使用）他の授業との干渉により、曜日が変更になる場合があります。
72	物理化学Ⅱ	伊　藤　研　策	水・2	工23	10	B	
73	応用数学	宮　崎　章	金・1	工23	5	B	パソコン使用（Moodle 使用）
74	生化学演習	中　路　正	金・1	工32	5	B	
75	有機化学Ⅰ	阿　部　仁	金・1	工24	5	A	
76	分析化学Ⅱ	遠　田　浩　司	金・2	工23	5	B	
77	高分子化学Ⅰ	中　路　正	火・2	工33	5	B	
78	プログラミング基礎／応用化学	伊　藤　研　策	月・3	工第２端末室	5	B	パソコン使用（端末室の授業）
79	プログラミング基礎／応用化学	伊　藤　研　策	金・3	工第２端末室	5	B	パソコン使用（端末室の授業）
80	工学特論（エネルギー化学）	椿　範　立	金・2	工32	10	C	
81	材料機能工学Ⅰ	佐　伯　淳	水・1	工22	3	B	
82	固体物性工学Ⅰ	並　木　孝　洋	木・3	工22	5	C	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：都市デザイン学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	地球科学概論	渡邊　了 小室光世 杉浦幸之助	金・1	共 B21	若干名	A	
2	データサイエンス Ⅱ / 多変量解析	濱田　篤	月・2 月・3	工 CAD コンピュータ室	若干名	B	パソコン使用 （端末室の授業） 前半（～ 6/10）開講
3	地殻物理学	楠本成寿	月・4 火・5	理 A336	若干名	B	前半（～ 6/11）開講
4	岩石・鉱物学	石﨑泰男 小室光世	火・1 金・4	理 A336	若干名	A	前半（～ 6/11）開講
5	気象学	安永数明	火・4 火・5	理 A336	若干名	C	後半（6/18 ～）開講
6	力学	河野哲也	金・2	共 A23	5	A	
7	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	中川　大 他	金・3	工 23	10	A	
8	データサイエンスⅡ／多変量解析	堀田裕弘	月・4 月・5	工 CAD コンピュータ室	5	B	パソコン使用（端末室の授業） 前半（～ 6/10）開講
9	プログラミング基礎	春木孝之	月・4 月・5	工 CAD コンピュータ室	5	A	パソコン使用（端末室の授業） 後半（6/17 ～）開講
10	都市・地域創生学	本田　豊 他	金・1 金・2	工 12	5	B	前半（～ 6/7）開講
11	構造力学基礎	鈴木康夫	月・1 月・2	工 21	5	B	前半（～ 6/10）開講
12	地盤工学基礎	原　隆史	火・4 火・5	工 11	5	B	前半（～ 6/11）開講
13	水理・水工学基礎	木村一郎	木・1 木・2	工 11	5	B	後半（6/20 ～）開講
14	無機化学	畠山賢彦	木・3	工 25	5	A	
15	データサイエンスⅡ／多変量解析	堀田裕弘	火・3 火・4	工 CAD コンピュータ室	5	B	パソコン使用（端末室の授業） 前半（～ 6/11）開講
16	電磁気学	西村克彦	木・3 金・3	工 11	5	B	後半（6/14 ～）開講
17	物理化学Ⅱ	星野一宏	木・4 金・4	工 11	5	B	前半（～ 6/13）開講
18	計算材料学Ⅰ	布村紀男	木・2 金・2	総合情報基盤 センター 4F	5	B	パソコン使用（端末室の授業） 後半（6/14 ～）開講
19	固体拡散	柴柳敏哉	火・2 金・3	工 11	5	B	前半（～ 6/11）開講
20	材料工学序論Ⅰ	松田健二	月・2 月・3	工 11	5	B	前半（～ 6/10）開講
21	材料力学	會田哲夫	火・1 金・2	工 11	5	B	前半（～ 6/11）開講
22	材料工学序論Ⅱ	松田健二	月・2 月・3	工 11	5	B	後半（6/17 ～）開講
23	インフラ材料	柴柳敏哉 河野哲也	水・1 水・2	工 多目的ホール	5	B	前半（～ 6/12）開講
24	物質科学	西村克彦 他	水・1 金・4	工 多目的ホール	5	B	後半（6/14 ～）開講

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○大学院

大学院名：大学院人間発達科学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	募集定員	難易度	試　聴　日	備考
1	住環境特論	秋　月　有　紀	木・2	人間 2104	若干名	D	—	
2	居住環境計画特論	秋　月　有　紀	火・3	人間 2104	若干名	D	—	
3	発達臨床心理学特論	近　藤　龍　彰	水・3	人間 1321	3	D	—	パソコン使用 (Moodle 使用) 発表を担当できること
4	カウンセリング特論演習	石　津　憲一郎	火・3	人間実践 センター 201	3	D	—	
5	教育研究計画法	小　川　　亮	金・5	人間実践 センター 203-1	3	D	—	
6	社会認知神経科学特論	佐　藤　　徳	火・4	人間 142	3	D	—	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。
　なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

大学院名：大学院経済学研究科

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	募集定員	難易度	試　聴　日	備考
1	民法Ⅱ特殊研究	橋　口　賢　一	金・4	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
2	地域社会学特殊研究	高　山　龍太郎	水・5	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
3	環境経済・政策学特殊研究	山　本　雅　資	水・1	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
4	人的資源管理特殊研究	馬　　駿	火・6	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
5	ロシア経済特殊研究	堀　江　典　夫	金・3	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
6	オペレーションズ・リサーチ 特殊研究	横　山　一　憲	水・1	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
7	都市経済学特殊研究	岩　田　真一郎	月・3	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
8	国際民事訴訟法特殊研究	岩　本　　学	火・3	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
9	比較経営論特殊研究	森　岡　　裕	木・2	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：大学院理工学教育部（理学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	募集定員	難易度	試　聴　日	備考
1	幾何学特論Ｂ	永　井　節　夫	火・２	理Ｂ １３３	若干名	Ｄ	4/16	
2	数学コアＤ	阿　部　幸　隆 藤　田　景　子	月・２	理Ｂ １３３	若干名	Ｄ	4/15	
3	数学コアＥ	出　口　英　生 山　根　宏　之 幸　山　直　人	水・２	理Ｂ １３３	若干名	Ｄ	4/17	
4	数学コアＦ	川　部　達　哉 古　田　高　士	木・２	理Ｂ １３３	若干名	Ｄ	4/11	
5	現代物理学特論	榎　本　勝　成 他　各　教　員	水・５	理Ｃ １０４	若干名	Ｄ	4/17	
6	放射線化学特論	波多野　雄　治	金・２	理Ａ ４２５	若干名	Ｄ	4/12	
7	生体機能化学	井　川　善　也	火・２	理Ａ ４２５	若干名	Ｄ	4/16	
8	同位体化学	原　　正　憲	金・１	理Ｃ ２０２	若干名	Ｄ	4/12	
9	生態発生学特論	前　川　清　人	火・２	理Ｃ ２０３	若干名	Ｄ	4/16	
10	時間生物学特論	池　田　真　行	金・１	理Ｃ ２０４	若干名	Ｄ	4/11	
11	情報伝達物質化学特論	松　田　恒　平	月・２ 金・２	理Ｃ ２０４	若干名	Ｄ	4/12	前半(～6/10)開講
12	分子育種学特論	山　本　将　之	月・２ 金・２	理Ｃ ２０４	若干名	Ｄ	4/12	後半(6/14～)開講
13	地殻物理学特論	楠　本　成　寿	月・３	理Ｃ ２０４	若干名	Ｄ	4/15	
14	地震学特論	渡　邊　　了	火・１	理C204	若干名	Ｄ	4/16	
15	環境化学特論	波　多　宣　子 他	月・３ 月・４	理C202	若干名	Ｄ	4/15	前半(～6/10)開講 一部の講義は英語で行います。
16	環境化学計測論	倉　光　英　樹	火・２	理C202	若干名	Ｄ	4/16	
17	環境水質特論	波　多　宣　子	金・１	理C206	若干名	Ｄ	4/12	
18	水圏化学特論	張　　勁	火・１	理C202	若干名	Ｄ	4/16	
19	環境生物学特論	蒲　池　浩　之 他	水・１	理C202	若干名	Ｄ	4/17	
20	生態学特論	横　畑　泰　志	金・３	理C206	若干名	Ｄ	4/12	
21	生物統計学	石　井　　博	月・２	理C202	若干名	Ｄ	4/15	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

大学院名：大学院理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
1	エネルギー変換工学特論第１	飴井賢治	月・1	工22	若干名	D	講義初回	
2	電子物性工学特論第２	森雅之	火・1	工24	若干名	D	講義初回	
3	電子デバイス工学特論第１	岡田裕之	火・2	工24	若干名	D	講義初回	
4	通信システム特論第１	小川晃一	水・1	工33	若干名	D	講義初回	
5	波動通信工学特論第１	安藤彰男	水・2	工33	若干名	D	講義初回	
6	電力工学特論第２	田中和幸	木・2	工33	若干名	D	講義初回	
7	システム工学特論第１	廣林茂樹	火・1	工26	若干名	D	講義初回	
8	医用情報計測学特論第１	長谷川英之	火・3	工24	若干名	D	講義初回	
9	視覚情報処理特論	高松衛	火・4	工24	若干名	D	講義初回	
10	情報統計力学特論	村山立人	火・5	工24	若干名	D	講義初回	
11	量子情報処理特論	玉木潔	水・2	工24	若干名	D	講義初回	
12	人工知能特論第１	唐政	木・2	工34	若干名	D	講義初回	
13	人工知能特論第２	高尚策	木・3	工31	若干名	D	講義初回	
14	通信方式特論第１	菊島浩二	木・4	工31	若干名	D	講義初回	
15	流体力学特論	川口清司	火・1	工12	若干名	D	講義初回	
16	工業熱力学特論	手崎衆	火・2	工12	若干名	D	講義初回	
17	精密加工学特論	高野登	火・4	工12	若干名	D	講義初回	
18	環境数理解析特論	瀬田剛	水・1	工第１端末室	若干名	D	講義初回	パソコン使用（端末室の授業）
19	光学システム特論	田代発造	水・2	工28	若干名	D	講義初回	
20	弾性力学特論	木田勝之	木・2	工21，プロジェクト企画スペース	若干名	D	講義初回	
21	機械材料学特論	會田哲夫	木・3	工12	若干名	D	講義初回	
22	機械システム動力学特論	木村弘之	金・2	工12	若干名	D	講義初回	
23	代謝工学特論	佐山三千雄	月・1	工イノベ４	若干名	D	講義初回	
24	生体情報工学特論	篠原寛明	木・2	工12	若干名	D	講義初回	
25	医療生命工学特論	中村真人	木・1	工イノベ２	若干名	D	講義初回	
26	電気分析化学特論	遠田浩司	月・2	工27	若干名	D	講義初回	
27	有機反応制御化学特論	堀野良和	火・1	工イノベ２	若干名	D	講義初回	
28	生物工学特論	迫野昌文	水・1	工イノベ２	若干名	D	講義初回	
29	触媒と表面科学特論	椿範立	水・2	工イノベ２	若干名	D	講義初回	

大学院名：大学院理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	募集定員	難易度	試　聴　日	備考
30	コロイド・界面化学特論	伊　藤　研　策	木・2	工 イノベ2	若干名	D	講義初回	
31	生体高分子材料化学特論	中　路　　正	木・5	工 イノベ4	若干名	D	講義初回	
32	錯体反応化学特論	會　澤　宣　一	金・2	工 イノベ2	若干名	D	講義初回	
33	組織制御工学特論	松　田　健　二 李　　昇　原 池　野　　進	水・1	工 イノベ5	若干名	D	講義初回	
34	物性制御工学特論	西　村　克　彦 並　木　孝　洋 森　　克　徳	木・1	工12	若干名	D	講義初回	
35	材料プロセス工学特論	柴　柳　敏　哉 吉　田　正　道	木・2	工 イノベ5	若干名	D	講義初回	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

高岡キャンパス



芸術文化学部

- A A 棟
- B1 B1 棟
- B2 B2 棟
- C C 棟 生協コンビニ
- D D 棟
- E E 棟
- F F 棟 [芸術文化図書館]
- G G 棟 [アリーナ]
- H H 棟 レストラン・売店（講堂）

<高岡キャンパス受講生窓口>

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒933-8588　富山県高岡市二上町180
TEL 0766-25-9138　FAX　0766-25-9104
月曜日から金曜日の8：30から17:15まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P34 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度の目安

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Ｗｅｂシラバス（授業案内）」（http://sy　llabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。高岡キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

受講手続や受講料は、学部の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン・クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**2019年４月11日(木)～８月２日(金)**

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成31年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願ください。また、学期末の試験等は課しません。

全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**2019 年３月４日（月）～３月 15 日（金）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出してください。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」に必要事項を記入のうえ、下記高岡キャンパス受講生窓口に持参、あるいは郵送、FAX、E メールのいずれかでお申し込みください。持参・郵送・FAX・E メールともに、受付期間最終日必着とします。

ただし、E メールでお申し込みされる場合は、①郵便番号・住所、②氏名 (ﾌﾘｶﾞﾅ)、③電話番号、④性別、⑤年齢、⑥学部名等、⑦番号・授業科目、⑧担当教員、⑨授業曜日・時限、⑩授業でのパソコン使用の有無を記入のうえ、必ずメールの題名 (Subject) に「オープン・クラス（授業科目名）受講希望」と書いて送信してください。添付ファイルでのお申し込みはご遠慮ください。

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180
TEL：0766-25-9138　FAX：0766-25-9104
E ﾒｰﾙ　shougai@adm.u-toyama.ac.jp
月曜日から金曜日の 8:30 から 17:15 まで受付けています。（祝日を除く）

3「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」用紙及び「試聴証」をお渡しします。この試聴証は、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意ください。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。試聴日以降に受講科目を追加・変更することはできません。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意ください。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円 （税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（一部、受講料が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄をご参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は学務チーム掲示板（A棟１階　学務チーム入り口前）で行います。受講開始後でも、教室等について変更する場合がありますのでご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）をご参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。

また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、高岡キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスには駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

Ⅳ　その他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

○芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム　　電話 0766-25-9138

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので予めご了承ください。授業開始前には、毎回学務チーム掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

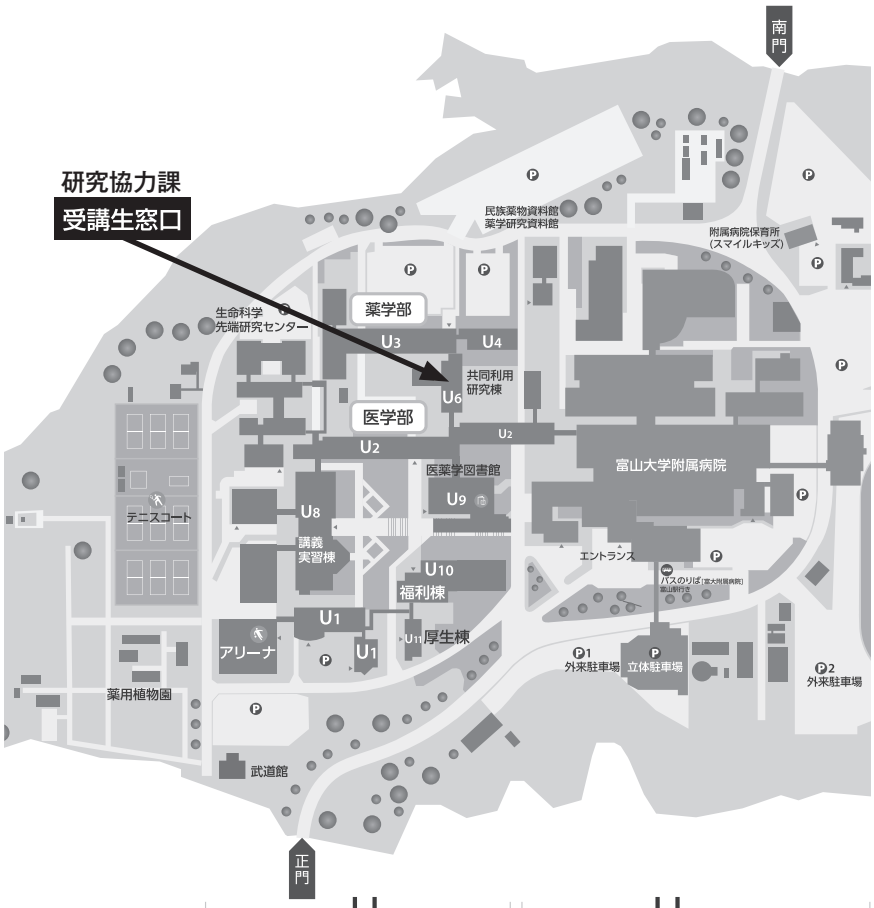
○専門科目

学部等名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業日・時	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
1	人間工学概論	河原 雅典	月・1 月・2	B212	3	A	6/17	後半（6/17 ～）開講
2	建築論	松政 貞治	月・2	C221	3	C	4/15 4/22	
3	博物館学概論	三宮 千佳 松田 愛	月・3 木・3	B116	若干名	A	4/11 4/15	前半（～ 6/13）開講
4	暮らしとインテリア	萩野 紀一郎	月・3	B117	若干名	B	4/15 4/22	学生受講数等を勘案して受入を判断する。
5	まちづくり	武山 良三	月・4 月・5	B213	若干名	A	4/15	学外での調査・ワークショップがあります 前半（～ 6/10）開講
6	鋳金 C	清水 克朗	月・4, 5 木・4, 5	D133 D135	若干名	B	4/11	学生受講数等を勘案して受入を判断する。 要：傷害保険加入 13,300 円 前半（～ 6/13）開講
7	鋳金 D	清水 克朗	月・4, 5 木・4, 5	D133 D135 D142	1	C	6/17	鋳金 C を受講していること。学生受講数等を勘案して受入を判断する。 要：傷害保険加入 13,300 円 後半（6/17 ～）開講
8	地球環境と人間	村田 聡	火・1 火・2	E456	若干名	B	4/16	高校の化学の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象 前半（～ 6/11）開講
9	ジュエリー制作 A	ペルトネン 順子	火・4, 5 木・4, 5	D142	若干名	A	4/11	学生受講数等を勘案して受入を判断する。作業服・材料費が別途必要。13,300 円　前半（～ 6/13）開講
10	中国の言語と文化	山田 眞一	火・4	B210	若干名	C	4/16 4/23	ピンインが正しく読める事。中国語での口頭表現に積極的に取り組める事
11	西洋美術史 B	松田 愛	木・1 木・2	B213	若干名	A	4/11	後半（6/20 ～）開講
12	人間工学設計法	河原 雅典	木・4 木・5	B117	3	B	4/11	13,300 円
13	材料の化学 （プラスチック）	村田 聡	木・4 木・5	E456	若干名	B	4/11	高校の化学の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象 後半（6/20 ～）開講
14	東アジア彫刻史研究	三宮 千佳	木・4	C437	若干名	A	4/11 4/18	
15	日本美術史 B	三宮 千佳	金・1 金・2	B116	若干名	A	4/12	前半（～ 6/7）開講
16	色彩基礎演習	武山 良三	金・1 金・2	B213	2	A	4/12	アドビ社のイラストレータ、フォトショップの基本操作が行えることが望ましい 後半（6/14 ～）開講
17	建築構造	大氏 正嗣	金・2	B117	3	B	4/12 4/19	構造力学 1 を受講しているか、同等の知識を有すること
18	構造計画	大氏 正嗣	金・4 金・5	B116	3	A	4/12	多くの模型製作があるため材料等の準備が必要 前半（～ 6/7）開講
19	造形金属材料基礎	長柄 毅一	金・4 金・5	B213	若干名	A	4/12	前半（～ 6/7）開講
20	西洋建築史	松政 貞治	金・4 金・5	C221	3	B	4/12	後半（6/14 ～）開講

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

杉谷キャンパス



医学部

- U1 看護学科研究棟
- U2 医学部研究棟

薬学部

- U3 薬学部研究棟

- U6 共同利用研究棟
- U8 講義実習棟
- U9 医薬学図書館
- U10 福利棟
- U11 厚生棟

<杉谷キャンパス受講生窓口>

富山大学　医薬系事務部　研究協力課

〒 930-0194　富山市杉谷 2630

TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656

月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P40 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。杉谷キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

受講手続や受講料は、学部の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン・クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**2019年４月11日(木)～８月２日(金)**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の平成31年度前学期授業日程でご確認ください。

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承ください。また、学期末の試験等は課しません。

全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**2019年３月４日（月）～３月15日（金）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出してください。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」に必要事項を記入のうえ、下記杉谷キャンパス受講生窓口に持参、あるいは郵送、FAX、E メールのいずれかでお申し込みください。持参・郵送・FAX・E メールともに、受付期間最終日必着とします。

ただし、E メールでお申し込みされる場合は、①郵便番号・住所、②氏名 (ﾌﾘｶﾞﾅ)、③電話番号、④性別、⑤年齢、⑥学部名等、⑦番号・授業科目、⑧担当教員、⑨授業曜日・時限、⑩授業でのパソコン使用の有無を記入のうえ、必ずメールの題名 (Subject) に「オープン・クラス（授業科目名）受講希望」と書いて送信してください。添付ファイルでのお申し込みはご遠慮ください。

富山大学　医薬系事務部　研究協力課
〒930-0194　富山市杉谷 2630
TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656
E ﾒｰﾙ　kenkyo@adm.u-toyama.ac.jp
月曜日から金曜日の８：30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意ください。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。試聴日以降に受講科目を追加・変更することはできません。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意ください。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴日に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円 （税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（一部、受講料が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する場合がありますのでご注意ください。

また、携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）をご参照ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意ください。加入手続きは、杉谷キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共交通機関等をご利用ください。なお、杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、予めご了承ください

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

○医薬系学務課　学部教務チーム　　電話 076-434-7131

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○専門科目

学部等名：薬学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	統計学	折　笠　秀　樹	木・2	大講義室	若干名	A	毎週木2	配布教材が英語のため、英語がある程度読める方が望ましい
2	臨床倫理学	宮　島　光　志	金・2	401	若干名	C	6/14	授業は6/14から開始 7,300円

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○大学院

学部等名：大学院医学薬学教育部（医学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	生物医学倫理学	宮　島　光　志	月・6	401	若干名	D	6/10	授業は6/10から開始 7,300円

※授業曜日・制限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

年　月　日

2019 年度前学期
富山大学オープン・クラス（公開授業）
受講希望調書

住　所	〒		
フリガナ 氏　名		性　別	男・女
電　話 （携帯電話）			
年　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。なお、既に登録済みの方はご記入いただく必要はありません。 e-mail　：			

富山大学オープン・クラス（公開授業）として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学部名等		
授業科目	番　号 （　　）	
担当教員		
授業曜日・時限	曜日　　限	
授業でのパソコン使用	（該当する方に○を付けてください） 有　・　無 （有の場合） 端末室の授業　・　Moodle 使用	※科目一覧の備考欄に「パソコン使用」とある場合に、授業でパソコンを使用します。別途手続きが必要となります。

※　本調書は、1 授業科目ごとに 1 枚とし、**3月4日（月）から3月15日（金）まで** に各キャンパス受講生窓口に提出してください。郵送、FAX、E メールも受け付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写してご使用ください。なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　オープン・クラスの受講生には単位認定を行いませんので、予めご了承ください。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、教員への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話・パソコンで授業の掲示情報が確認できます。

授業の休講・補講の情報や緊急情報を、携帯電話やパソコンから確認することができます。

掲示情報（携帯・パソコン共通）のＵＲＬは、下記のとおりです。

http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

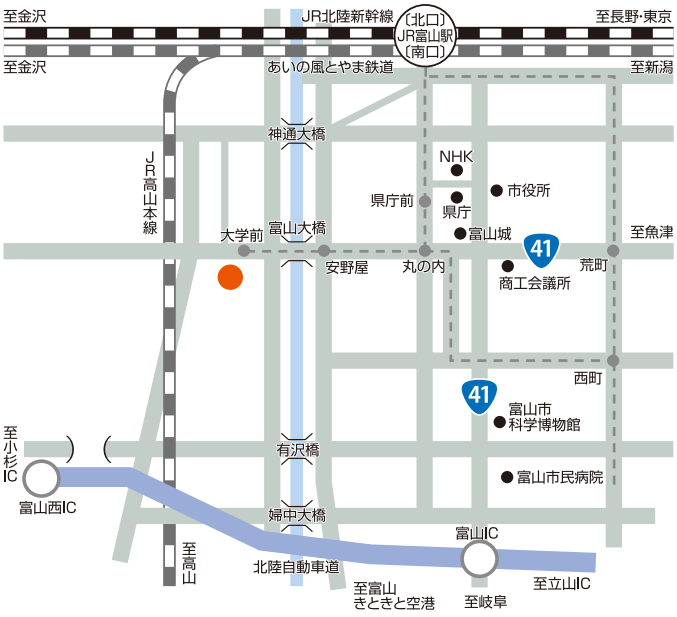
ＱＲコードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左のＱＲコードからアクセスできます。

＜留意事項＞

＊本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認ください。なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

＊掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。

＊台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような、速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。



五福キャンパス

〒930-8555　富山市五福 3190

人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部
都市デザイン学部、人文科学研究科、人間発達科学研究科
経済学研究科、理工学教育部、教職実践開発研究科



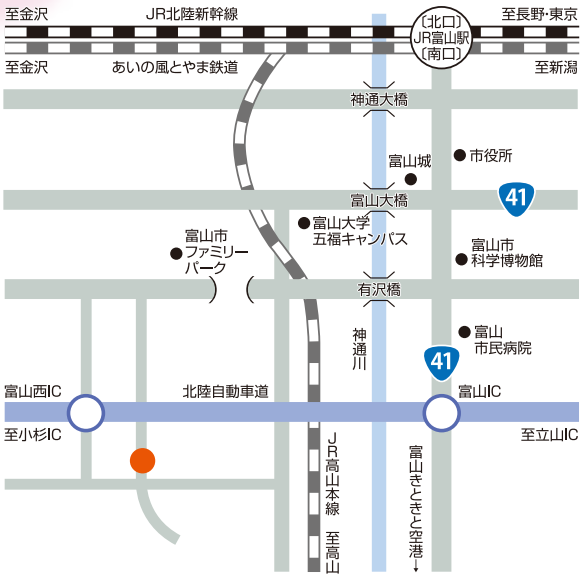


高岡キャンパス

〒933-8588　高岡市二上町 180

芸術文化学部、芸術文化学研究科





杉谷キャンパス

〒930-0194　富山市杉谷 2630

医学部、薬学部、生命融合科学教育部、医学薬学教育部



富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門　http://www.life.u-toyama.ac.jp
〒930-8555　富山市五福 3190　TEL 076-445-6956　FAX 076-445-6033　e-mail lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
VEGETABLE OIL INK